

取扱説明書 エア・ドリル

品番：# 3 6 5 2 1 2 0 0 型式：HY-130

1, 使用方法

- ①使用前には必ず、15, エアインレットからタービン（スピンドル）油を給油して、低速で始動させて下さい。給油を怠ると、内部に錆が発生し、故障の原因になります。
- ②本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレーター・エアルブリケーター（3点セット）を取り付けて下さい。
- ③2, エアインレットに、ゴムホースを取り付け、クイックカプラを取り付けて下さい。直接、15, エアインレットにクイックカプラを取り付けると振動によりカプラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
- ④本機をコンプレッサーから外して、32, チャック先端に錐を差し込んで下さい。チャックを「GRIP」側に回すと錐を掴み、「RELEASE」側に回すと錐を取り外す事が出来ます。
- ⑤本機をコンプレッサーに繋げて、10, 始動レバーを押すと、錐が回転し、離すと止まります。左右回転の切り換えは8, リバースレバーを使用して下さい。F側で右方向、R側で左方向に回転します。

2, 注意事項

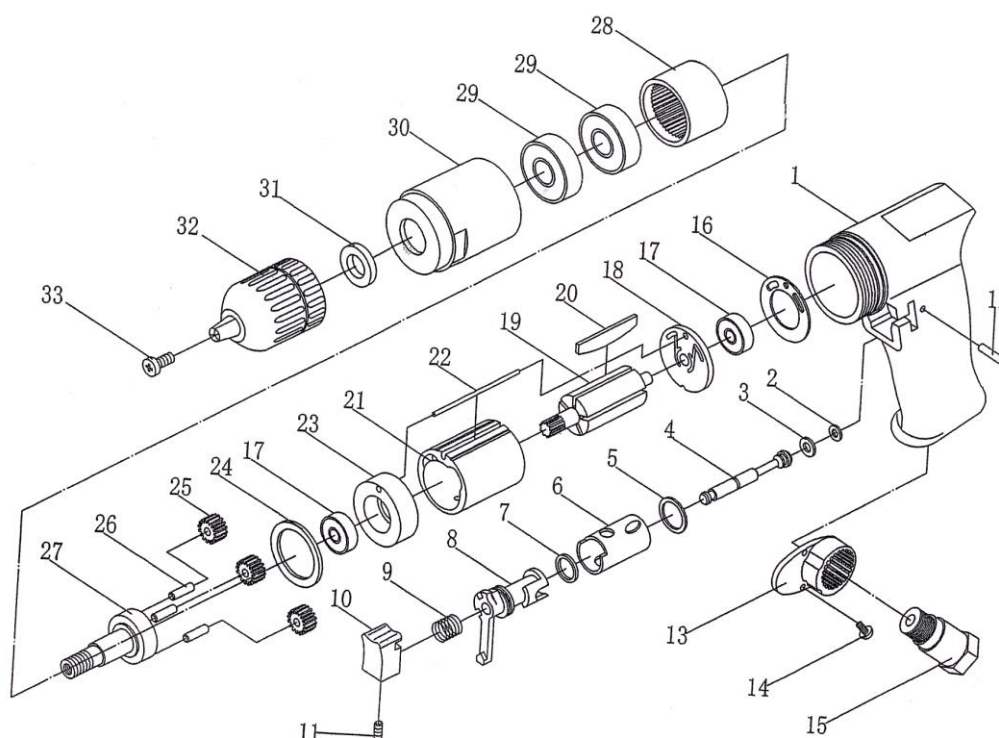
△警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- ①本機の最大使用空気圧は、588kPa（6kg/cm²）です。それ以上の空気圧で本機を使用しないで下さい。
- ②本機の分解、修理、改造はしないで下さい。
- ③未使用時や、錐の取り付け、取り外しをする時は、必ず本機への空気の供給を止めて、本機をコンプレッサーから外して下さい。
- ④使用中や使用後直ぐに、回転部分には手を触れないで下さい。
- ⑤本機の空回転や、人に向けての使用はしないで下さい。
- ⑥本機への注油に、ガソリン、灯油等の可燃性物質を使用しないで下さい。
- ⑦10, 始動レバーを故意にロックさせて使用しないで下さい。
- ⑧回転させた状態で、8, リバースレバーのF、Rを切り替えしないで下さい。

△注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- ①本機に破損箇所がある場合、ゴムホースの破損、異常がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- ②作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓等を着用して作業を行って下さい。
- ③作業場所は常に整理して、作業関係者以外は、作業する場所に近付けないで下さい。
- ④本機は、錐を使用して穴を開ける工具です。その他の用途には使用しないで下さい。

3, 部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
1	ハウジング	10	始動レバー	19	ローター	28	ギアリング
2	Oリング	11	トリガーネジ	20	ローターブレード	29	ベアリング
3	Oリング	12	ピン	21	シリンダー	30	リテーナー
4	バルブステム	13	マフラーカバー	22	ピン	31	ワッシャ
5	Oリング	14	ネジ	23	フロントプレート	32	チャック
6	プッシング	15	エアインレット	24	ワッシャ	33	チャックネジ
7	Oリング	16	ガスケット	25	ギア		
8	リバースレバー	17	ベアリング	26	ピン		
9	トリガースプリング	18	エンドプレート	27	ワークスピンドル		